

2025年度看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に対する計画

2025年4月作成

大分健生病院 看護部

項目	取組内容等
業務量の調整	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師負担が増加しないよう業務量の調整を行っています。 ・働き方に応じた業務内容を検討し調整しています。 ・介護職を配置し看護職員の業務負担軽減を行っています。
看護職員と他職種による業務分担	<ul style="list-style-type: none"> ・看護職員がその専門性を発揮するために、看護職員でなくても対応可能な業務を他の医療従事者が行います。
病棟クレークの配置	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟に事務職員を配置することで、看護職員の事務作業の負担軽減を行っています。
多様な勤務形態の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・二交代夜勤、三交代夜勤を選択できるようにシステムを作ります。 ・パート職員向けに、多様な勤務形態を導入することで人材の確保に努めています。
妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠・子育て中や介護中の職員が働きやすい環境づくりに努めています。 <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜勤の減免制度 時間単位休暇制度 所定労働時間の短縮(育児短時間勤務の措置、育児のための深夜業の制限) 特別休暇(通院休暇、特別妊娠休暇、産前8週より産休制度) 介護休暇(休業、労働時間短縮)